

アートギャラリー

白 磁

= 願はくは =

石 田 成 昭



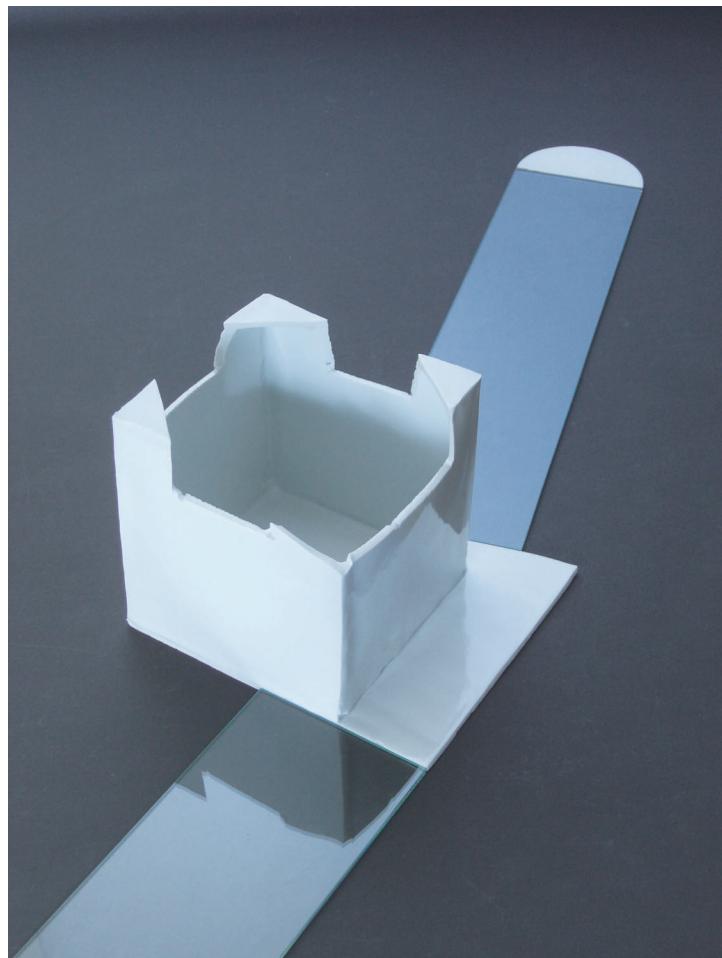
奈野 408 高 14cm

—願はくは—

花の下 西行 眠る
朱竜の下 白磁 眠る
瀬田の山 月 昇りぬ

2009年夏、2010年秋、滋賀県立近代美術館ギャラリーで白磁の展覧会を開催した。瀬田の山中、琵琶湖を望む広大な文化ゾーン内にあるこの館は、三方ガラス張り、床は石畳という重厚かつ現代的な佇まいのギャラリーである。昼間差し込む陽の光は刻々変化し、柔らかく豊かな陰影で白磁を包む。ガラス越しに見える木の葉の戦ぎ、雨の滴、流れる雲、群れ飛ぶ鳥などすべて作品と同化し、ゆったりとした穏やかな時間が流れれる。これ程までに十分な採光を有する美術館も極めて珍しいが、自然光に勝るものはない改めて実感した。夜は夜で趣が一変し、明かりの灯った館は巨大な水槽と化し、白磁があたかも泳ぐ魚の様に見える。その中庭にカルダーの色鮮やかな朱色の彫刻が立っている。力強く堂々とした姿は天空を駆け巡る竜の様に思え、私はそれを朱竜と名付けた。本当の題名は知らない。

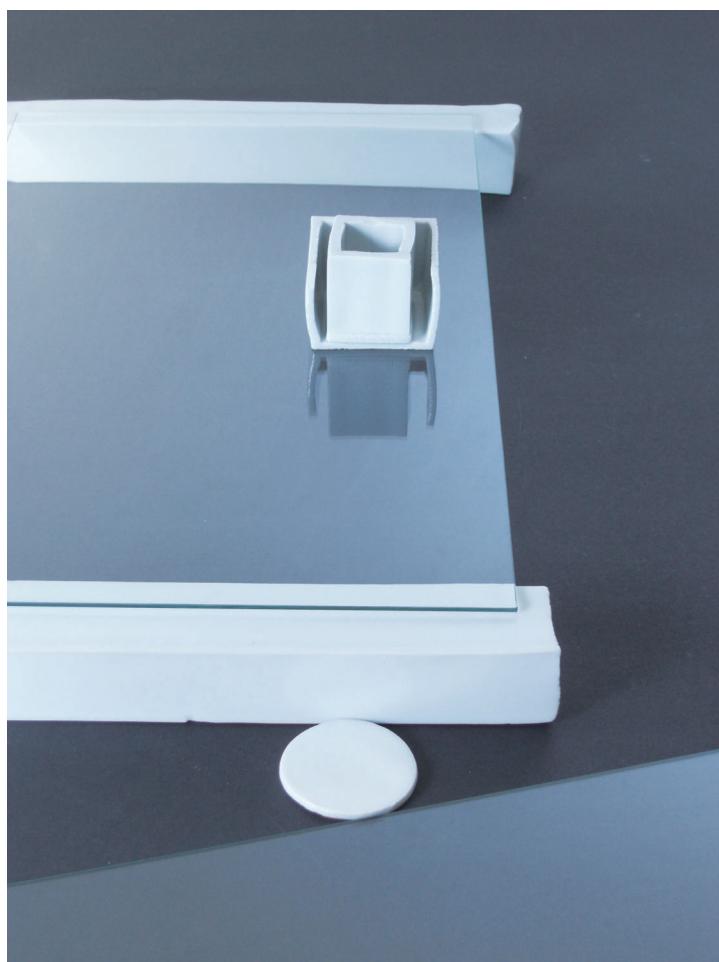
願はくは



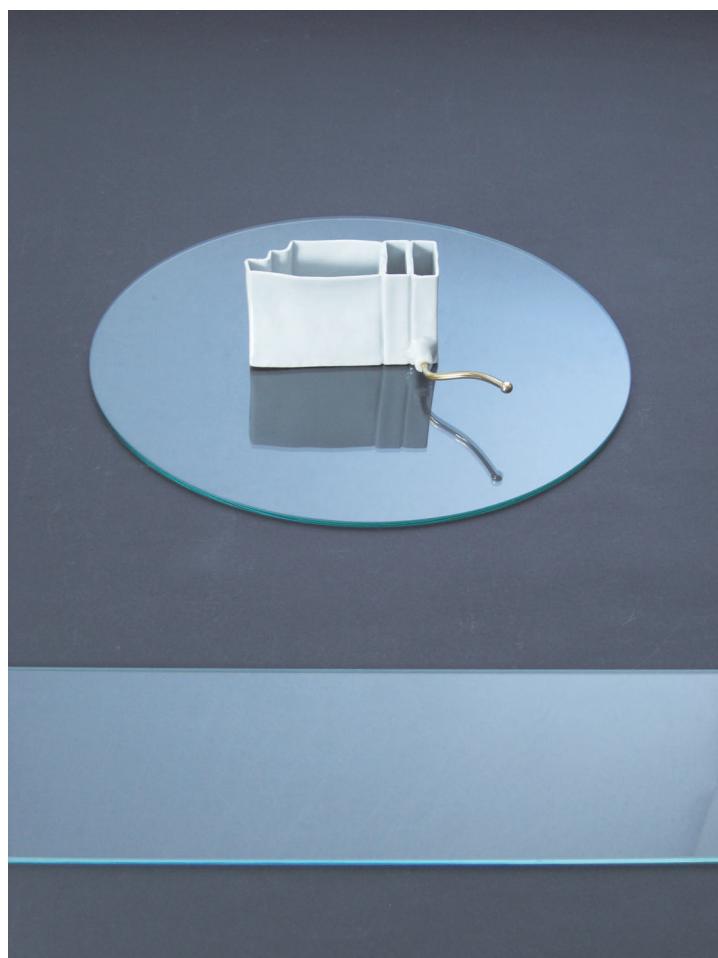
奈野409 高 20cm



奈野410 高 12cm



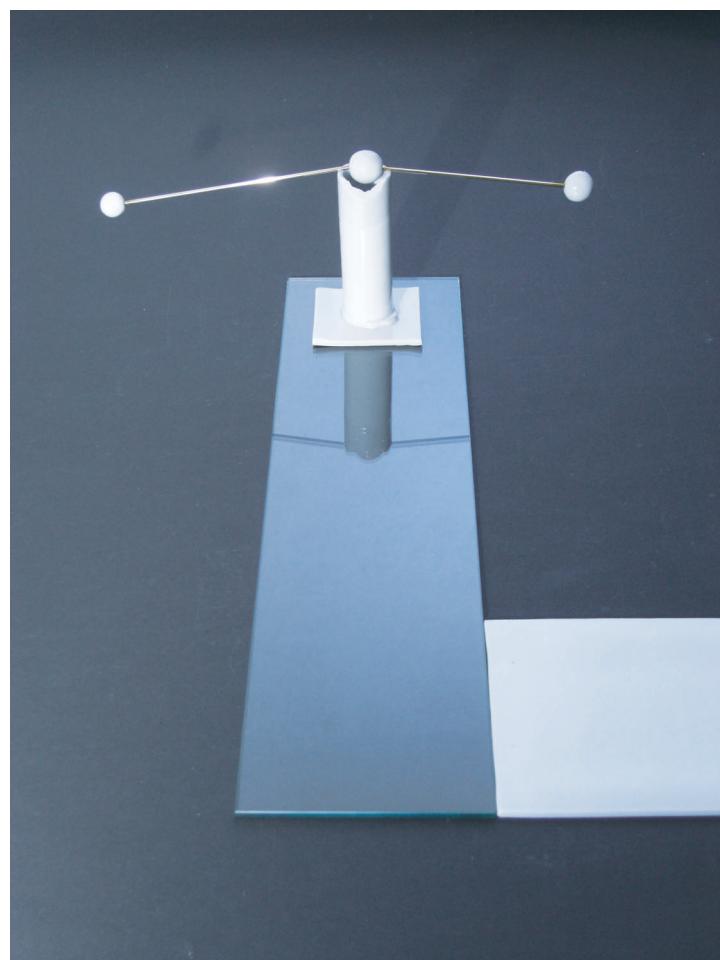
奈野 411 高 11cm



奈野412 高 9cm



奈野 413 高 7cm



奈野414 高 16cm



奈野 415 高 24cm